

# 場の理論 I レポート問題 第一回

担当：山口哲  
2010年5月6日出題

## 問題 1

実スカラー場  $\phi(x)$  と作用

$$S[\phi] = \int d^4x \mathcal{L}(\phi, \partial\phi), \quad (1)$$

$$\mathcal{L}(\phi, \partial\phi) = \frac{1}{2} \eta^{\mu\nu} \partial_\mu \phi \partial_\nu \phi - V(\phi), \quad (2)$$

を考える。ここで  $V(\phi)$  は  $\phi$  の関数である。座標変換  $x^\mu \rightarrow x'^\mu = x^\mu - \epsilon a^\mu$  ( $a^\mu$  は定数ベクトル、 $\epsilon$  は無限小のパラメータ) を考える。

1. 場は、 $\phi'(x') = \phi(x)$  というように変換する。場の無限小変換  $\delta_\epsilon \phi(x) = \phi'(x) - \phi(x)$  の形を書き下せ。
2. その変換に対して、 $\delta_\epsilon \mathcal{L} = \epsilon \partial_\mu Y^\mu$  の形に書き表せ。
3. この変換に対する Noether カレント  $j^\mu$  を求めよ。実際  $\partial_\mu j^\mu = 0$  となることを確かめよ。
4. Noether カレントを  $j^\mu = a_\nu T^{\mu\nu}$  と表したとき、 $T^{\mu\nu}$  は  $\mu\nu$  について対称か？もし対称でなければ  $\partial_\rho f^{\rho\mu\nu}$  ( $f^{\rho\mu\nu}$  は  $\rho\mu$  について反対称) のような項をつけたして対称化せよ。

## 問題 2

次のような模型(非線形シグマ模型)を考える。場は  $N$  個のスカラー場  $\phi^i(x)$ ,  $i = 1, \dots, N$ , 作用は

$$S[\phi] = \int d^4x \mathcal{L}(\phi, \partial\phi), \quad (3)$$

$$\mathcal{L}(\phi, \partial\phi) = \frac{1}{2} g_{ij}(\phi) \eta^{\mu\nu} \partial_\mu \phi^i \partial_\nu \phi^j. \quad (4)$$

ただし、 $g_{ij}(\phi)$ ,  $i, j = 1, \dots, N$  は、 $\phi^k$ ,  $k = 1, \dots, N$  の関数で  $g_{ij}(\phi) = g_{ji}(\phi)$ 、さらに  $g_{ij}(\phi)$  を  $ij$  成分とする行列は正定値とする。この行列の逆行列の成分を  $g^{ij}(\phi)$  と書くことにする。

1. 運動方程式を求めよ。

2.  $\xi^i(\phi)$ ,  $i = 1, \dots, N$  を  $\phi^j$ ,  $j = 1, \dots, N$  の関数とする。変換  $\delta_{\epsilon\xi}\phi^i = \epsilon\xi^i(\phi)$  が模型の対称性となるための  $\xi^i$  に対する条件を求めよ。
3. この対称性に対する Noether カレント  $j_\xi^\mu$ , Noether 電荷  $Q_\xi$  を求めよ。
4. 正準運動量  $\Pi_i(x)$  は

$$\Pi_i(\vec{x}) = \frac{\partial \mathcal{L}}{\partial(\partial_0\phi^i(\vec{x}))}, \quad (5)$$

で定義され、これを使って Poisson 括弧は

$$\{A, B\}_{\text{PB}} = \int d^3\vec{x} \left( \frac{\delta A}{\delta \Pi_i(\vec{x})} \frac{\delta B}{\delta \phi^i(\vec{x})} - \frac{\delta A}{\delta \phi^i(\vec{x})} \frac{\delta B}{\delta \Pi_i(\vec{x})} \right), \quad (6)$$

で定義される。上で考えた  $\xi^i(\phi)$  を使った変換が Noether 電荷  $Q_\xi$  を使って次のように表せることを示せ。

$$\delta_{\epsilon\xi}\phi^i = \{\epsilon Q_\xi, \phi^i\}_{\text{PB}}. \quad (7)$$

5.  $\xi_1^i(\phi), \xi_2^i$  に対して、上で考えた変換  $\delta_{\epsilon_1\xi_1}, \delta_{\epsilon_2\xi_2}$  がともに対称性であるとする。これらの対称性の Noether 電荷の間の Poisson 括弧が、ある  $\zeta^i(\phi)$  を用いて

$$\{Q_{\xi_1}, Q_{\xi_2}\}_{\text{PB}} = Q_\zeta, \quad (8)$$

と書けることを示せ。 $\zeta^i(\phi)$  の具体的な形を求めよ。変換  $\delta_{\epsilon\zeta}$  がまた系の対称性となっていることを示せ。

## 参考

問題等は以下のページにも置いておく。

<http://www-het.phys.sci.osaka-u.ac.jp/~yamaguch/j/class.html>